



根小通信

3月号 (令和2年2月25日発行)

明治6年開校 (開校146年)

所在地: 仙台市泉区根白石字杉下前15

Tel: 379-2417 Fax: 379-2546

校長: 森 直 児童数: 110人

6年生から4・5年生へ、バトンタッチ

今年は、例年にないくらい雪が少ない冬でした。立春を過ぎた頃から、寒さも日ごとに和らいで、春の訪れが待ち遠しく感じられます。

2月には、校内書きぞめ展や新入学児童保護者説明会、授業参観・懇談会、PTA専門委員選出等を実施いたしました。保護者の皆様には、ご多用にもかかわらずご来校いただきまして、誠にありがとうございました。

3月19日(木)、根白石小学校では6年生14名が卒業の日を迎えます。これまで学校の柱として様々な場面で活躍してくれた6年生。その姿を見てきた下級生は、6年生が卒業していくことに不安や寂しさを感じているようです。12月には6年生は委員会活動での役目を終え、1月からは4・5年生が中心となって活動を進めています。今では4年生も大分仕事に慣れ、とても意欲的に取り組んでいます。6年生から渡されたバトンをしっかり受け止め、先輩たちが築いてきた根白石小学校の良さを更に高めていってくださることでしよう。



アセ隔りも4年生に引き継がれました。5年生の頼もしさもぐんと増し、転入児童も頑張っています。

木造校舎の取り持つ縁

校長 森 直

築90年を迎えようとしている木造校舎。「外観の写真を撮らせてほしい。」「校舎の中を見学させてほしい。」というお問い合わせをよくいただきます。これも本校ならではのご縁と思い、子供たちの活動に支障がない範囲でお引き受けしています。出入りの業者の方や、講師として呼び出したアスリートやゲストの皆さんも記念に撮影して行かれるほど、この校舎には魅力があるのだと改めて感じます。

横浜の写真家さんは、桜の季節に子供たちと校舎を撮影していきました。すると、秋にも撮りたいと連絡がありました。「今までは日本全国の木造校舎を撮ってきたが、これからは気に入った所に何度も足を運びたい。」ということです。来年度についても撮影の依頼をして帰られました。

また市政だよりの2月号の表紙に校舎の廊下と子供たちの様子が載ったことで、市の広報課にたくさんの反響が届いたそうです。学校にも、いろいろな方面から「懐かしい。」「子供たちが可愛い。」「昭和の感じがする。」と声を掛けていただきました。中には、「感激した。」とわざわざ来校されて写真や手紙を届けてくださった方もいました。

この木造校舎のおかげで仙台市内外の子供から大人まで、たくさんの方とご縁をいただいています。

このように多くの人を引き付ける魅力はどこにあるのかと言えば、やはり「そこで学校生活を送っているから。」でしょう。日本中に、木造校舎を保存した資料館や再利用したお店などはあります。しかし、今でも実際に学校として機能している所は少ないと聞いています。子供たちが校庭で元気に遊び、教室で真剣に授業を受け、廊下を丁寧に清掃している姿があってこそこの学校です。

私たちはこの校舎で学校生活を送っていることが、当たり前ではないことと素敵なことだということを感じながら、これからも毎日を過ごしていきたいと考えています。



